



この本は
ヒットしてな…
男はつけぼくろの
店も開いた。

店は連日
大賑わいだった…
第一次ほくろブーム
だな

へえ〜……



昔、星の好きな
男がいた

ある日、男は
自分の体にも
星座を見つけた。
ほくろで出来た星座である。



人々は、
星座の形にほくろを
身に付けること
によって、
宇宙の力を得ようと
願った。

そして実際、
運命は変わった…
ほとんどが
良い方向にな。

しかし
ブームは去り、
再びほくろは
忌み嫌われるように
なった……



それから、
道行く人の
ほくろ星座を
探し、
記録し、
分類した。

彼は皆に
気味悪がられたが、
ほくろと
宇宙の研究を
諦めることは
なかった。



明生、
お前が貧弱で、
いじめられて、
虫歯で近眼で
存在感がなくて
暗闇に溶け込むのは、

ほくろが
足りんからだ

暗闇に…
溶け込む
……



なぜ、神は人間に
星の痕跡を残したのか？

宇宙とほくろの
関係とは、
一体……？
彼が生涯をかけ、研究し、
書き上げた一冊の
本がある。
それが……



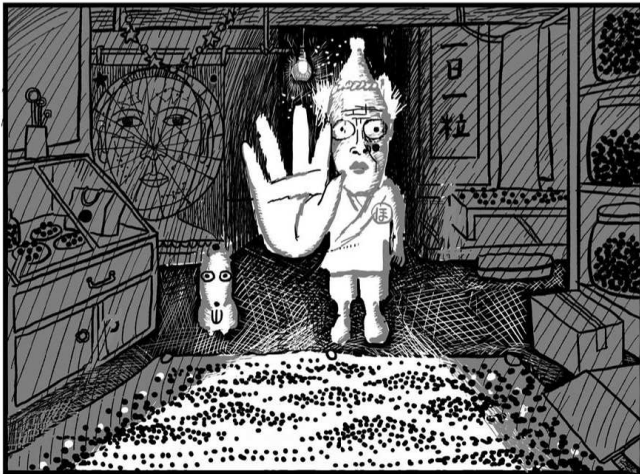
明日、
ここへ行って
ほくろを買ってこい。

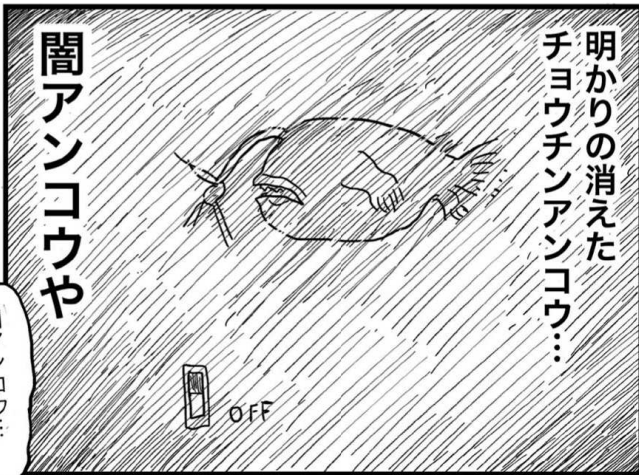
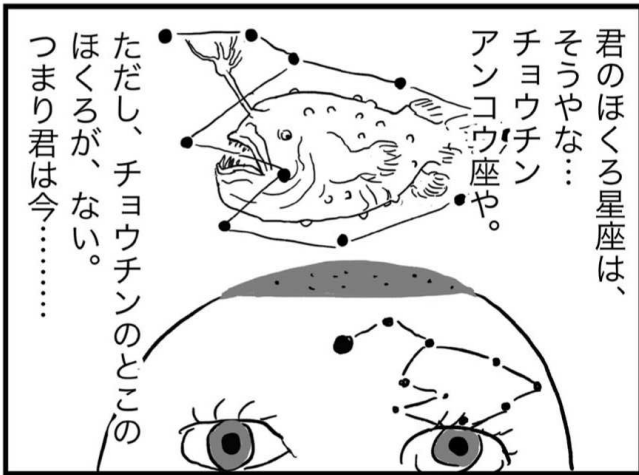
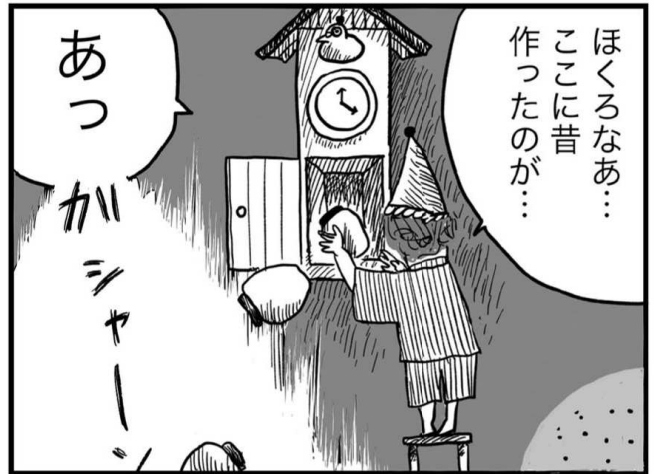
それは、
日本に唯一残る
ほくろ職人の
店だった……



この本である。

思ってた感じと
違う……！！

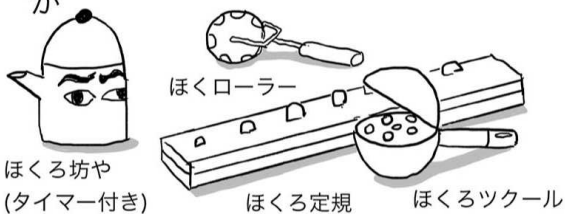




新しくほくろを
作ってくれることになった



ほくろブームで
生産が追いつか
なかつた頃は、
このような
道具を使い
大量に良質な
ほくろの生産が
可能であった。



①生地作り
材料を混ぜ、よくこねる



よくこねな、
石のような
ほくろになるからな。

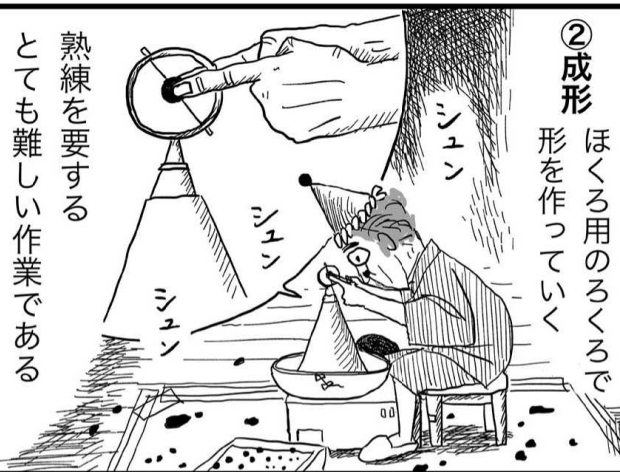
ほくろミックス
火山灰、黒胡麻
干しイロカの表皮
(キクラゲでも可)



わあ〜…
すぐく面白い
ですね、
ほくろ作りって
………
そうやる

まあタピオカと大体
一緒やけどな
作り方は

②成形
ほくろ用のろくろで
形を作っていく



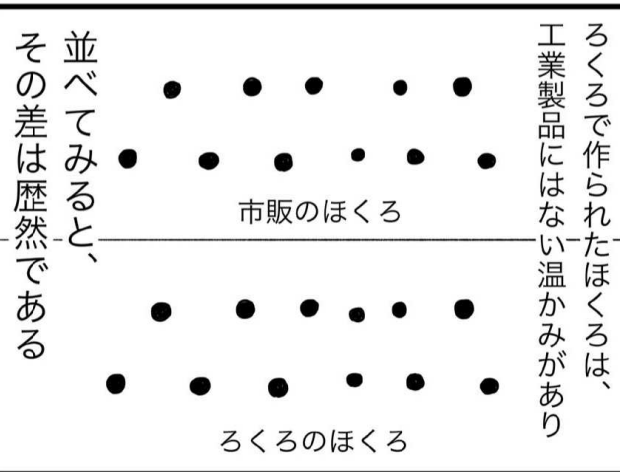
熟練を要する
とても難しい作業である



これ
失敗したやつ、
練習用に
持って帰り。

えっいいの!?
やったー!!

ろくろで作られたほくろは、
工業製品にはない温かみがあり



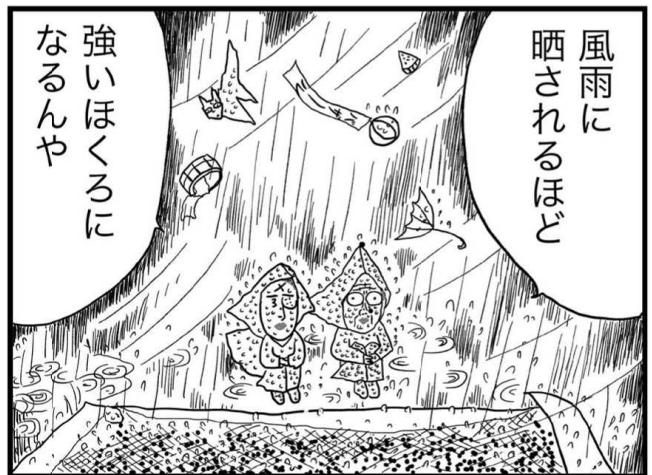
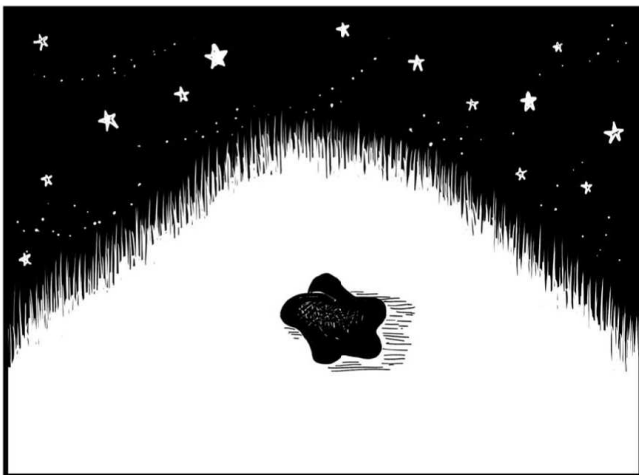
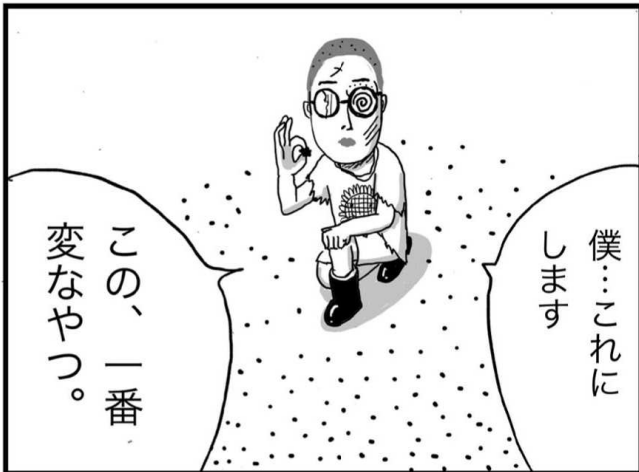
並べてみると、
その差は歴然である

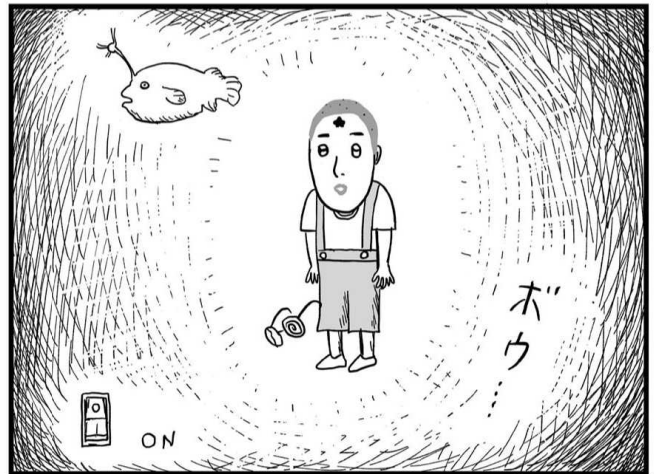
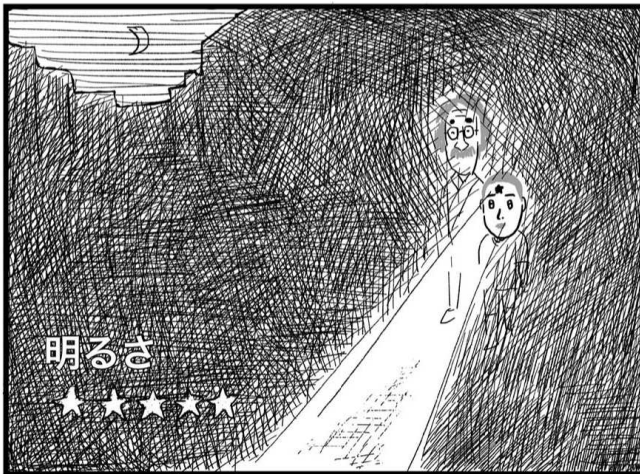
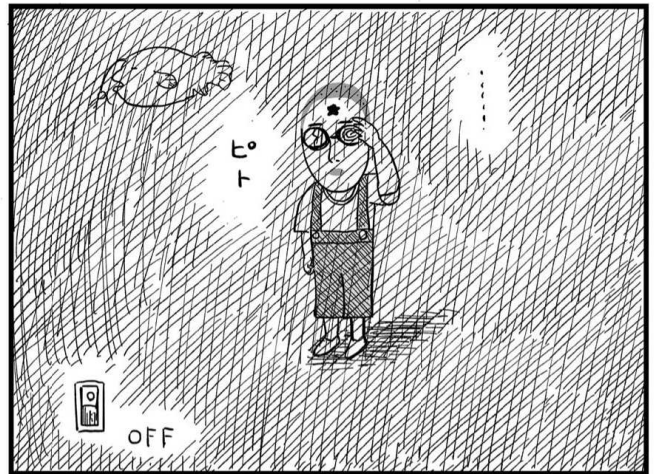
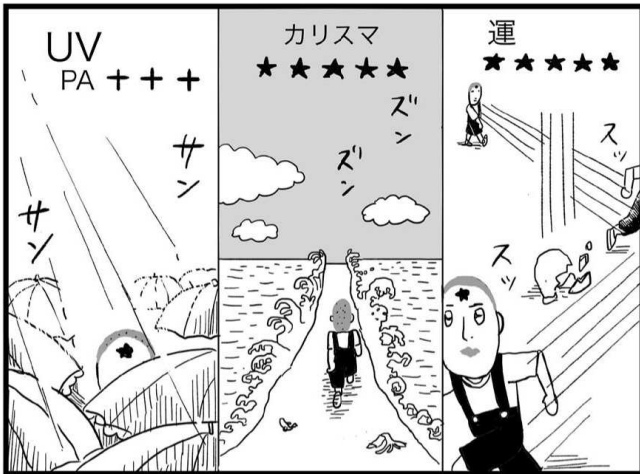
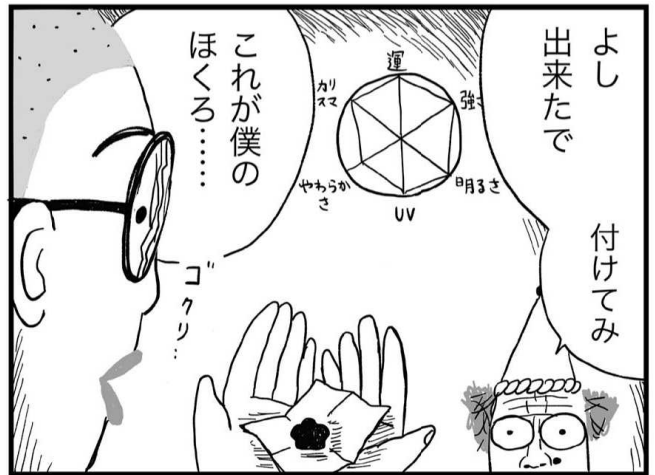
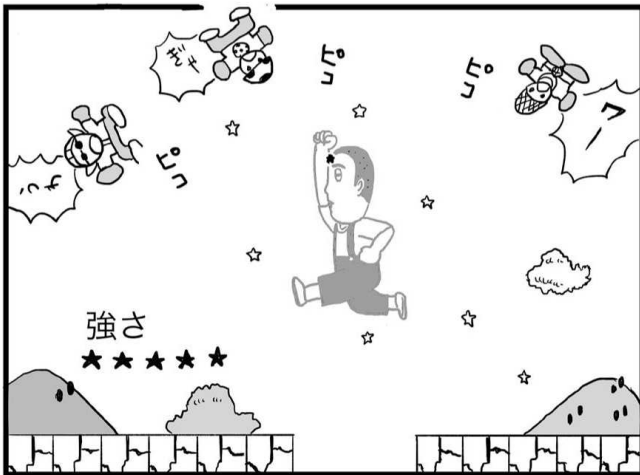
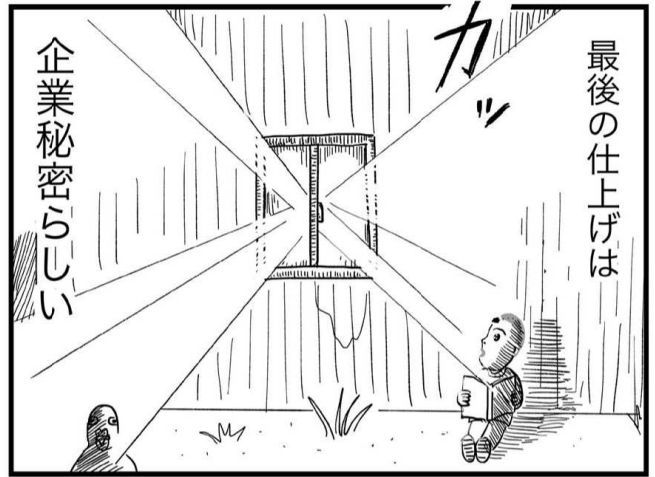


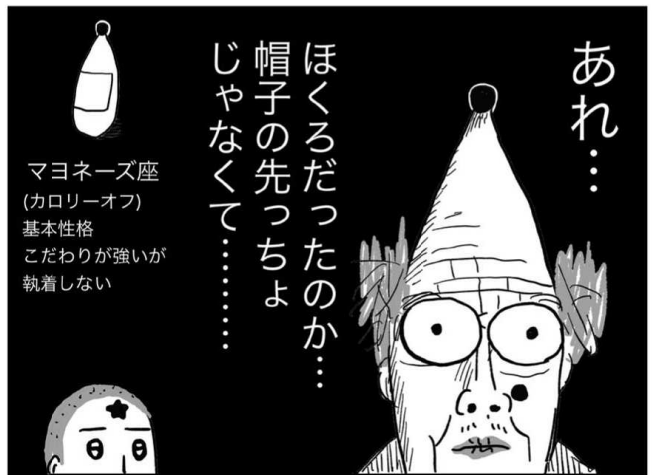
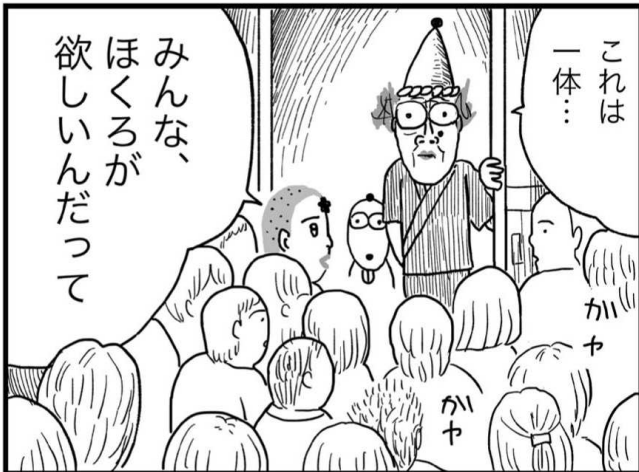
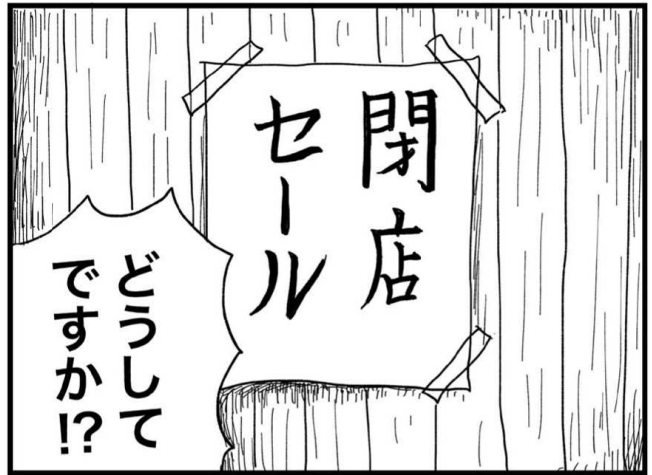
ねえ、最近明生くん
変だよな…
何してるのかな…?

ほくろ作ってる
らしいよ……

こわい…







すみませーん
タピオカ出来て
ますかー？

加
ラ
加
ラ
……

ちよつと
待った

その後、
予定通り
マンションは
建設され、
風景は
一変した。
しかし
……

マンションの
一角に
ほくろのようにくっついて
あの店はまだ、
ある。

職人はほくろを作り続け、
百歳まで生きた。

今、乾かし
てるから。

わあ……
これって、
全部タピオカ
つぶかあ？

彼が
茶毘に付されても、
燃えずに残ったという。

そのほくろは、
しぶとく
強く

ほくろ
ほくろ……!?

いや、これは……